

「ホームステイ事業研修会」を実施いたしました。

埼玉県国際交流協会では、外国の方を身近に感じ、外国の文化を直接知っていただく機会、また、外国の方が日本を身近に知っていただく機会として、ホームステイ事業を行っております。さらに、2020年に東京オリンピック・パラリンピックが開催され、県内でも4競技の会場となっているため、ホームステイを通し、気運を盛り上げる絶好のチャンスでもあります。このようなことから、ホームステイボランティア登録家庭（以下、ホストファミリー）向けの研修会を実施いたしました。

実施日：令和2年1月18日（土）

会場：浦和合同庁舎 5階 第5会議室

参加者：14名

スケジュール：

時間	内容	詳細
10:00～ 10:05	開会あいさつ	ホームステイ事業について
10:05～ 10:20	ホームステイ事業概要の説明	ホームステイ実施方法について 受入の際の注意事項 今年度の実績、アンケート結果 等 (資料：ホームステイ事業概要)
10:20～ 11:00	ホストファミリー交流	参加者全員の体験談発表 ホストファミリー同士の交流を目的とし、参加者全員に、ご自身のホームステイ受入についての経験談を発表していただきました。
11:00～ 11:50	グループディスカッション	ゲストとホストファミリーとの意見交換 独立行政法人日本語国際センターの研修生（※1）をゲストとして招き、各グループに分かれ、ホームステイについてディスカッションしていただきました。 (※1 海外で日本語教師として活躍しており、日本語教授能力の向上を目指すために来日している。2019年10月に埼玉県でホームステイを経験した、10か国13名が研修会に参加。)
11:50～ 12:00	今後のホームステイについて アンケート記入	2月22日（土）～23日（日）実施の外国人留学生ホームステイについて、ご案内しました。 また、全体を通してのアンケートのご記入をしていただきました。

【ホームステイ事業について】

埼玉県国際交流協会は、2020年で32周年を迎えます。このホームステイ事業は、当協会が開設当時から実施している事業です。当協会の中でも、とても長く続いている事業の一つであります。これまで続けてきたものですので、これからもこのホームステイ事業は続いていく、続けていきたい事業となります。今後も皆さまのご協力をお願いいたします。



【ホストファミリー交流】

〈ホームステイ体験談発表〉

研修会参加者14名がホストファミリーとしての経験があるため、全員にホームステイ体験談を発表していただき、参加者全員で情報共有をしました。

①ホームステイの経験は、今までに4回あります。半年間、タイの方を受け入れた経験もあります。自身の経験の中で、一番の問題は「言葉」です。「言葉」が通じなかったがために、ホームステイの別れ際に、ゲストから挨拶をされなかったことが、とても悲しかったです。たった1回ではありますが、今でもこれだけは残念だったと思います。毎年、自分の誕生日にプレゼントが届いたり、交流が長く続いたりしています。

②埼玉県国際交流協会が出来た当初から参加していて、今年でホストファミリーとしては、27年程になります。今までたくさん受入れてきました。学生の時にホームステイをして、日本で就職をし、我が家から会社に通った方もいらっしゃいました。また、日本人女性と結婚した方も5人ほどいます。日本人男性と結婚した方はいらっしゃいません。日本の女性は魅力的なのですね。たくさん受入をしてきましたが、やはり長く交流が続くことは嬉しいことです。我が家は、年単位でのホームステイも受けているので、常に誰かがいるような状況です。

③ホストファミリーになって3~4年目になります。埼玉県ワンナイトステイ事業にも登録しています。自分自身は、日本語を教える仕事をしています。私は、英語も中国語も全く出来ません。言葉が通じない事も多々あります。でも、言葉が通じない方が心は通じると思います。こちらはどうかして伝えようとする姿で、ゲストは理解しようとする姿で、お互い心は通じます。この経験から、自分のコミュニケーションスキルはグンと高まったと思っています。

④ホームステイを受け入れた経験は、まだ数回となります。以前に、ホームステイされた方に、日本のことや本人が知りたいと思っていることを、色々と伝えてあげたところ、すごく喜んでいただけたのが印象的でした。その後も、頼りにしてもらえたことが嬉しかったです。また、英語が通じないゲストが来た時（ゲストが母語しか出来なかった時）、翻訳アプリを使いました。娘もゲストもすぐにこのアプリを携帯に入れました。行き違いがあるといけないことを伝える場合は、アプリを使ってコミュニケーションが取れたので、とても便利でした。

⑤ホストファミリーとしてはもう何年も経ちます。年に1回はホームステイを受けようと思っています。1泊2日では時間が少ないので、どこに連れて行けば良いかと悩むところではありますが、以前の研修会で、家の近くをまわるだけでも良いと伺って、遠出ではなく近くで出来ることをしてみようと思いました。以前、日本語を全く話せないゲストを受け入れたことがあります。1年間のホームステイだったのですが、毎日勉強を見たり、世話をしたりしているうちに、日本語を覚えていき、1年で日本語検定1級を取ることが出来、ご両親にとっても感謝されたのを覚えています。やはり、心が繋がれば、真心があれば良いのだと感じることが出来ました。

⑥ホストファミリーは3年目になります。今まで5組のゲストを受け入れました。その内1組はご夫婦で受け入れました。このご夫婦がイスラム教の方だったので、ハラールについては勉強をしました。食べ物には少し苦勞したかなという感じです。ゲストと話をする中で、お風呂に入りたいという方には、近くの温泉に連れて行っています。ゲストが留学生の場合、息子と歳が近いこともあって話が合うようで、息子とは連絡を取り合っているようです。

⑦平日は仕事をしているので、我が家では1泊2日だけ受入しています。ただ、1泊2日だと時間があつという間（午後か受け入れて翌日の夕方まで位）なので、どのように過ごせば良いかと悩むことはあります。ホームステイを受け入れているからなのか、娘が今度は自分がホームステイに行きたいと言っています。ホームステイをした良い影響があったのかなと感じています。

⑧今まで5~6組のゲストを受け入れてきました。埼玉県版ホームステイにも参加しており、台湾のプレスの方を受け入れました。その方には、お正月に写真を送っていただき、交流が続いています。交流が続くことは嬉しいです。今後も受入したいと思っています。

⑨まだまだホストファミリーの日が浅いです。今まで2回受入をしました。受け入れた方は、どちらも日本語がとても上手だったので、とても楽しむことが出来ました。私も、もっと受入をしていきたいと思っています。

⑩こちらではホームステイを受け入れたことが無いのですが、息子が行っているスポーツの関係で、ホームステイを受け入れた経験があります。日本語が分からないゲストを受け入れましたが、ゲストとの別れ際には号泣するようなこともあったので、言葉が通じなくても心で交流できているのだなと感じました。自分自身もホームステイ経験があるのですが、自分が迎え入れる時とは違う印象で、自由にやってという感じでした。

⑪ホストファミリーになって 24 年になります。埼玉県に来る前は、マンションに住んでいたのですが、受入の時に、ゲストに子供の 2 段ベッドに寝てもらったこともありました。ホームステイの受入をして感じることは、ゲストはアニメ好きな方が多いということ。幸いにも、息子がアニメオタクなので、とても役に立っています。

⑫私がホームステイで大切にしていることは、ゲストに来てもらって一緒に楽しむということです。自分たちとどう楽しむかを考えて、受入をしています。これからも繋がりを作れば良いと思います。

⑬私がホームステイ受入のきっかけは、孫がホームステイをし、その体験談を聞いてとても感激したので、少しでもお返し出来ればと思ったためです。ホームステイを受け入れて思ったことは、自分で思っていた当たり前の事が、ゲストにとっては当たり前ではないということです。違うことが面白いし、楽しいし、刺激的だなと思います。

⑭ホストファミリーになって 10 年くらい経ちます。今は 1 泊 2 日の短期での受入をしています。子供が大きくなったら、長期での受入もしたいと考えています。ホストファミリーになろうと思ったきっかけは、自分のホームステイしたことはあり、その時のホストがとても良くしてくれたからです。ゲストの中にはアニメが好きな方が居て、ゲストの影響で自分もアニメが好きになりました。我が家に来ていただいたゲストには、プロフィール帳を書いてもらっています。初めて対面して、ドギマギしていることが多いので、話すきっかけ作りとして書いてもらっています。また、今まで来ていただいたゲストには、親指印を押してもらって、ファミリーツリーを作っています。どの位のゲストが来ているのか紹介出来たり、確認出来たりして、良いかなと思ってやっています。



【グループディスカッション】

ゲストを交え 4 グループに分かれ、ホームステイをして楽しかった事と困った事について、また、ゲストの国についての話を、ホストファミリーと一緒にしていただきました。ゲストには、グループを時間で入れ替っていただき、ホストファミリー全員と話をしていただきました。

様々な国のゲストに参加していただいたので、どのグループもホストファミリーから、積極的に質問が挙がっていました。それに応えるように、ゲストの方々も一生懸命に日本語を使って交流し、笑顔の絶えない時間となりました。



グループディスカッションの最後には、研修会の感想をひと言いただきました。

(ゲストから)

ホームステイについて、ホストファミリーと直接お話が出来てとても楽しかったです。これからも日本語の勉強を頑張ろうと思いました。

(ホストファミリーから)

ゲストの皆さんの日本語がとても上手で感心しました。難しい日本語も、理解しようと耳を傾けている姿がとても良かったです。自国に帰ったら、日本の良いところだけでなく、悪いところも是非とも伝えて欲しいです。良いところがあるから悪いところがある、逆に、悪いところがあるから良いところがある、どこの国だってそうだと思います。そして日本にまた来て欲しいです。